



第 34 号

2003年 3月

岡山県古代吉備文化財センター

▲ 西江遺跡（哲西町）出土特殊器台文様



- ①初期須恵器 (平行印目文)
- ②初期須恵器 (縄文)
- ③鉄鉾
- ④鉄鎌
- ⑤袋状鉄斧
- ⑥磨製石剣

国司尾遺跡・天神遺跡 出土遺物

くにし お てんじん 国司尾遺跡・天神遺跡の発掘調査

—磨製石剣・鉄鉾・初期須恵器など、注目すべき遺物が出土！—

岡山県古代吉備文化財センターでは、一般国道374号改築に伴い、平成14年4月から平成15年3月まで、勝田郡勝央町小矢田に所在する国司尾遺跡・天神遺跡の発掘調査を行いました。

国司尾遺跡と天神遺跡は、樹枝状に広がるなだらかな丘陵上に位置し、発掘調査の結果、弥生時代から中世にいたる集落および墳墓群であ

ることが判明しました。

特筆されるのが、弥生時代の磨製石剣や、古墳時代の鉄鉾、初期須恵器が出土したことで、県内でも類例の少ない貴重な資料です。

今回は、発掘調査で明らかになった国司尾遺跡・天神遺跡の概要と、注目される出土品について紹介したいと思います。



発掘調査風景（手前が天神、右奥が国司尾遺跡）

国司尾遺跡と天神遺跡では、大きく弥生時代中期後半～後期、古墳時代中～後期、鎌倉時代の遺構・遺物が発見されました。

弥生時代には、国司尾遺跡は集落域だったようで、竪穴住居や段状遺構などが12軒ほど見つかりました。この中には火災にあったものもあり、炭化した建築材が良好に残っていました。一方、天神遺跡は墓域だったようで、木棺墓が30基ほど見つかりました。これらは国司尾集落を営んだ人々の墓地と考えられ、地形による土地の使い分けがすでに行われていたことが分かります。

古墳時代になると、国司尾遺跡・天神遺跡ともに墓域として利用されるようになり、古墳時代中期から後期（5～6世紀）の古墳1基と土壙墓14基ほどが見つかっています。

そして鎌倉時代には再び集落域となり、勝間田焼や土鍋などの生活用具が出土しています。

特筆される出土遺物のうち、磨製石剣は天神遺跡の弥生時代の木棺墓から出土しました。全長約15cm・幅3.5cmで、全面を丁寧に研磨しています。磨製石剣はこれまで岡山県内で9点出土していますが、打製のものも含め、墓から出土する事例は極めて稀で、県内では山陽町四辻遺跡に次いで2例目となる貴重な資料です。

鉄鉾は、天神遺跡の古墳時代の土壙墓から単独で出土しました。鉾先の断面が菱形をした鎬式と呼ばれるタイプで、柄を差し込む袋部の端がV字状になっています。こうした特徴をもつ鉄鉾は、同時期の朝鮮半島に多く分布しており、舶載品の可能性があります。県内での出土例は15点ほどありますが、いずれも卓越した古墳の副葬品です。今回のように土壙墓から出土することは特異で、被葬者の出自や職能を示している可能性もあります。

初期須恵器は、国司尾遺跡の古墳時代の土壙墓やその周辺から出土しました。初期須恵器とは5世紀前半に日本列島での製作が開始された須恵器の初期の一群を示す用語で、平行叩目文や縄蓆文と呼ばれる特殊な製作技法が特徴です。この時期、墓の中に土器を副葬するのは珍しく、朝鮮半島の風習であることから、被葬者は渡来文化に関わりのある人物と思われる。

平成15年度は、隣接する宮ノ上散布地と宮ノ上古墳の発掘調査を行います。今回同様、歴史を語るすばらしい発見があるものと期待されます。

（佐藤寛介）



磨製石剣（矢印）が出土した木棺墓（弥生中期）



火災にあった竪穴住居（弥生中期）

縄文狩人の忘れもの —箱E遺跡の尖頭器—

今年度苫田ダム建設に伴う発掘調査を実施した苫田郡奥津町の箱E遺跡で、このほど尖頭器4点と縄文時代早期（約9千年～6千年前）の押し型文土器の破片を同じ地層から発見しました。発見地点は吉井川と箱川の合流地点を望む尾根の先端部で、標高は235m、箱川からは約15mの高さです。

尖頭器は、狩に使う槍の先になる石器で、いずれもサヌカイトという石材を用いています。おもしろいのは、1点を除いて完全な形のものがないことです。写真で一番左側のものは先が欠けています。その右側のものは先端だけで、最も右側は作りかけのものです。

押し型文土器には、円形の粒々模様（楕円文）などが施されています。邑久郡牛窓町の黄島貝塚から出土した黄島式土器とほぼ同じ模様です。

また、尖頭器や押し型文土器と共にサヌカイトのかけらが出土しています。これらは石器を作ったり、直したりするときにはできるものです。見晴らしのいいところで狩の道具を手入れしながら獲物を待つ、縄文時代の狩人の姿が目に浮かぶようです。（氏平昭則）



箱E遺跡出土の尖頭器

どい 土井遺跡出土の人物埴輪

赤磐郡熊山町の土井遺跡では埴輪の窯跡が見つかり、これについては所報第33号で報告しました。今回は報告後に出土した人物埴輪を紹介します。

これは、窯跡の近くでまとまって出土した埴輪の一番下に倒れていたもので、前面に貼り付けた四角い板の上に頭部が表現されています。その姿から、「盾持ち人」と呼ばれ、これまで県内では

全体が分かる資料は見つかっていませんでした。

高さ約70cm、横幅約20cmと小柄な印象で手足もありませんが、頭部については実際の人よりはやや小さいながらも、眉や耳なども丁寧に表現され、しかも耳の下には耳飾り（耳環）を付けた跡なども残っており、当時の人々の姿を知る上でも重要な資料となりそうです。

（重根弘和）



埴輪窯とその周辺



「盾持ち人」が出土した様子

センターの年間事業（平成14年度）

調査第一課

平成14年度の調査第一課は、第一係11名（うち岡山市から1名）、他に文化課兼務・岡山市派遣各1名、第二係7名の計21名からなり、埋蔵文化財の普及啓発、報告書の整理と刊行、発掘調査（試掘・確認）、県内遺跡詳細分布地図の作製・刊行、遺物・記録写真等の整理・貸し出し業務を主に行いました。

そのうち、普及啓発事業では8月3日（土）、第15回「最近の岡山県下における埋蔵文化財発掘調査概要の報告会」を装いも新たに『吉備を掘る』というタイトルをつけて岡山県生涯学習センター大研修室にて行いました。弥生時代の集落から中世の居館までの7遺跡のスライド報告と11遺跡のパネル写真・遺物等を展示しました。

発掘調査事業は、本誌8頁に掲載した遺跡（2～10）を第一係が対応しました。全面調査（2～4・9）と確認調査（5～8）を9件、第二係は全面調査（13～15）と確認調査（11・12）を5件行い、2係で14遺跡26,745㎡を実施しました。

報告書は、ふるさと農道緊急整備（田井たれをず遺跡ほか）、岡山県陸上競技場改修・国体関連整備（津島遺跡）、主要地方道佐伯長船線改築（前内池遺跡ほか）、県立図書館建設（岡山城二の丸跡）、4冊を刊行しました。

報告書の整理は昨年に引き続き岡山県立病院建て替え（鹿田遺跡）を行いました。

県内遺跡の詳細分布調査は最終の5年目に当たり、現地調査の資料整理を行い、10市56町12村の遺跡(21,971件)を地方振興局管轄の9区域別にまとめて刊行しました。文化財への理解を深め、各種開発事業との円滑な調整を図るための岡山県文化財地図情報システム化へ向かい第一歩を踏み出すことになりました。

<津島遺跡>

津島遺跡の第一次確認調査は平成10年に開始され、本年度は北池・南池地点を中心に第三次

確認調査を実施しました。当該地は昭和36・37年に発掘調査が行われ、スポーツの塔東側で縄文晩期や弥生前期でも古相の土器が出土し、全国的にも注目をされていました。その後、武道館建設当初予定地とともに昭和46年1月5日に国指定史跡となっています。

今回は、両地点と周辺古地形および遺構・遺物の関係などを具体的に把握をするために北池に7か所、南池に11か所のトレンチを設け、350㎡の発掘を実施しました。そして、北池で弥生前期の水田、南池ではスポーツの塔東側に延びる微高地と、その斜面にまとまって出土する弥生前期の土器が確認できました。

また、北池・南池の南東に位置する新体育館の建設場所の発掘調査を行い、弥生前期の水田遺構、弥生中期の竪穴住居・土壇墓・溝、古墳後期の水田などの遺構が確認できました。

（高畑知功）



津島遺跡、北池・南池の確認調査（北から）

調査第二課

今年度は、苫田ダム建設に伴う発掘調査に6名、整理報告書に6名が通年、一般県道目木大庭線道路改築に伴う発掘調査に3名が半年携わりました。苫田ダム関係の発掘調査では、丸ヶ札遺跡、かなほれA・B・C遺跡の第一次調査・全面調査、夏栗遺跡・久田神社遺跡・箱E遺跡・下黒木遺跡の全面調査、城峪城跡北散布地・勝の段遺跡の確認調査などを行ってきました。

夏栗遺跡は昨年からの継続調査で、近世の土壙墓、中世から近世にかけての掘立柱建物・礎石建物・火葬施設・土壙墓、古代の溝、古墳時代中頃から後半にかけての竪穴住居・溝などが見つかりました。

丸ヶ札遺跡は、湖岸道路建設に伴い、第一次調査後一部を拡張して調査を行い、焼土坑、弥生土器などがみられました。

久田神社遺跡は、横穴式石室1基と、中世の掘立柱建物・土壙、古墳・弥生時代の土壙などが見つかりました。

かなほれ遺跡は、今年度第一次調査後、A・B・C遺跡の全面調査を行いました。A遺跡では近世の建物・土壙、B遺跡では近世の建物・炉・土壙、C遺跡では下層から縄文後・晩期の包含層・落とし穴などを検出しました。

箱E遺跡では、近世の建物・炉状遺構・土壙、下層からは、弥生時代中期の包含層、さらに下層から縄文時代早期の押型文土器と尖頭器4点などが出土しました。

下黒木遺跡は、昨年度第一次調査を行い今年度全面調査を行いました。結果中世前半の掘立柱建物・土壙・炉などが見つかりました。

城峪城跡北散布地は、平成9年から10年に発掘調査が行われた城峪城跡と比丘尼ヶ城跡の間にある東西に長い丘陵にあり、トレンチを入れましたが遺構・遺物は見られませんでした。

報告書作成作業は、岡山市西川原で久田原遺跡・久田堀ノ内遺跡の整理作業を行いました。また昨年度整理作業を行った湖岸道路関係11遺跡の報告書は、年度末に刊行しました。

樋ヶ鼻遺跡は真庭郡久世町中原に所在する弥生時代中・後期の集落跡です。一般県道目木大庭線改築に伴い、4～9月の6か月間かけて発掘調査を実施し、9月には現地説明会を開催しました。

この遺跡は、平野部に突き出すように延びる丘陵尾根の先端にあります。調査は弥生時代の集落推定範囲の9割近くにおよび、一集落のおよその全体像を窺い知ることができる貴重な成果が得られました。

検出した遺構は、円形の竪穴住居28軒、方形の竪穴住居と考えられるもの12軒、段状遺構と呼ばれる斜面を造成して平坦面をつくり出しているもの10基、貯蔵穴と考えられる長方形の土壙5基などです。円形の竪穴住居は直径3～7m、深さは、住居が尾根上の浅い谷部に建てられているため削平をあまり受けていないものが多く、深いもので約80cmもありました。また、それらの住居は、同じ場所で何回も建て替えを行っており、出土した弥生土器の時期から推定すると、約300年間にわたって、1軒もしくは2軒の住居が少しずつ場所を変えながら建てられ続けたものと考えられます。遺物には、弥生土器のほかに石包丁や石斧、その未成品、石鏃、石錐、鉄鏃、勾玉、ガラス小玉などがあります。

そのほか、5世紀前半の小竪穴式石室の墓や、6世紀後半～7世紀の土壙墓3基、近世墓9基が見つかりました。（伊藤 晃・物部茂樹）



樋ヶ鼻遺跡現地説明会

調査第三課

本年度の事業

第一係

- ・美作岡山道路建設<佐伯町分>
(報告書整理) 通 年
- ・旭川放水路(百間川)改修
(発掘調査・報告書整理) 通 年

第二係

- ・種見明戸線改築 (発掘調査) 4月～6月
(報告書整理) 7月～3月
- ・農免農道整備 (発掘調査) 4月～7月
(報告書整理) 8月～3月
- ・中山間地域整備 (発掘調査) 4月～9月
(報告書整理) 1月～3月
- ・備前高校施設改築 (発掘調査) 10月～3月
- ・岡山工業高校施設改築
(発掘調査) 10月～3月

第三係

- ・吉備津松島線改築 (報告書整理) 通 年
(発掘調査) 10月
- ・美作岡山道路建設<熊山・瀬戸町分>
(発掘調査他) 4月～12月

発掘調査概要

旭川放水路の調査は、昨年度継続の百間川今谷遺跡の一部と百間川沢田遺跡、そして百間川原尾島遺跡(全体で約3,500㎡)を実施しました。今谷遺跡では、弥生中期の溝、弥生後期の重複した用水路1条と水田6区画、それに竪穴住居1軒と建物2棟など、また古墳時代前期の竪穴住居3軒や井戸2基などが見つかっています。沢田遺跡は高水敷の樋門排水浄化施設用地の、微高地から低位部にかかる部分を調査しました。隣接の低水路調査時に検出されていた弥生時代前期の環壕の一部や竪穴住居1軒、後期の水田区画、古墳時代初めの竪穴住居2軒や井戸9基などの遺構が発見されました。原尾島遺跡も沢田遺跡と同様の施設用地(全体面積2,455㎡)のうち約半分を調査し、弥生時代後期の竪穴住居6軒・井戸4基・溝3条のほか多数の土壘と柱穴、古墳時代の竪穴住居7軒・建物4棟・井戸4基、溝5条などが検出され、柱穴

出土の珠文鏡片しゅもんきょうが注目されます。

種見明戸線の調査は、昨年度に続いて真庭郡湯原町見明戸の広段城山城跡とその下部の弥生時代後期後半の集落跡(1,230㎡)を実施しました。明確な城の遺構は、土壘とそれに囲まれた上・中・下段の郭面しか発見されませんでした。弥生時代の遺構は、山城跡の周辺だけでも竪穴住居10軒以上、貯蔵穴10基以上が見つかっています(所報第33号参照)。

農免農道の調査は、勝田郡勝北町西下の池東・途田遺跡(1,840㎡)を実施し、丘陵先端の頂部から緩斜面にかけて広がる弥生時代後期の集落の一部を明らかにできました。検出された遺構は、竪穴住居3軒、段状遺構5基、建物15棟以上、土壘墓1基などがあります。その他に縄文時代の落とし穴3基、古代の火葬墓1基なども見つかっています。

中山間地域整備の調査は、阿哲郡神郷町油野の京坊たたら遺跡の第2地点と第7地点を実施しました。前者は重複した近世たたらの高殿床釣施設の一部(小舟の焚き口と跡坪)、炭窯の残骸などが検出されています。後者は、中世の製鉄炉の下部施設と思われる土壘2基と、10間四方の丸打と推定される高殿の床面の一部、および本床と小舟の中央部に破壊を受けた床釣施設が見つかりました。そのほか、下部から縄文時代中期の土器約40片と石錘4個なども出土しています。



京坊たたら第7地点高殿(北から)

備前高校の調査は、備前市西片上の長縄手遺跡の、産業教育施設調査区と体育館調査区の2,680㎡を実施しました。前者は平成5年度調査時

の校舎の東隣部分に当たり、前調査区から続く縄文時代中期末の集落の一部（集石遺構や土塋数基）が検出されました。遺物はおもに集石遺構から出土し、磨消縄文土器片約1箱分と石皿2点などがあります。後者は、西北に傾斜する緩斜面の一部に古代～中世の遺物包含層（整理箱約20箱分の須恵器・備前焼片等）が認められたものの、同時代およびそれ以前の遺構はほとんど見つかりませんでした。

岡山工業高校の調査は、岡山市伊福町の伊福定国前遺跡の産業教育施設区を実施し、おもに弥生時代後期後半～古墳時代初頭の竪穴住居10数軒、溝2条の他、多数の土塋や柱穴が検出されました。なかでも、竪穴住居の柱穴の底に礎盤を使用したものが多く、注目されます。また、調査面積が1,080㎡ほどながら、出土遺物は整理箱で約250箱にも及んでいます。

吉備津松島線の調査は、岡山市納所の川入遺跡仏生田調査区の残部分（約240㎡）を実施し、古墳時代のたわみを検出しました。

美作岡山道の調査は、昨年度に引き続いて赤磐郡熊山町可真上の慶運寺遺跡の一部（380㎡）と同土井遺跡（4,300㎡）、同弥上の小札遺跡（165㎡）と首ククリ遺跡（20㎡）、瀬戸町塩納成遺跡（62㎡）を実施しました。慶運寺遺跡は弥生時代後期の段状遺構2・土塋6基など、土井遺跡は県下初の埴輪窯跡2基の発見（所報第33号参照）のほか、弥生時代後期の竪穴住居数軒・段状遺構数基・貯蔵穴1基、古墳時代の土塋墓と箱式石棺各1基、8世紀後半の焼成土塋4基などが見つかりました。また、小札遺跡は前年度に行ったトレンチ調査の結果をもとに1・2区の拡張を行いました。少量の遺物の出土に止まりました。首ククリ遺跡は庭園遺構を想定して、確認トレンチを2か所に入れましたが、遺構はありませんでした。塩納成遺跡は、美作岡山道関連の墓地造成に先立つ確認調査を行い、予定地内の各所のトレンチで弥生時代中期後半の遺物包含層と溝・柱穴の存在が明らかになりました。（柳瀬昭彦）

高校生の発掘体験授業

岡山市街地の西の京山のふもとに県立岡山工業高校があります。古代吉備文化財センターでは、高校校舎の建替に伴い、平成14年10月から、伊福定国前遺跡と呼ばれている遺跡の発掘調査を行っております。この辺りは、隣の津島遺跡をはじめ、県内でも多くの遺跡が存在している場所なのです。学校の敷地で発掘調査が行われているということもあり、土木科・建築科・デザイン科・化学工学科の1年生の授業の一環として、11月に発掘体験が行われました。発掘体験は現代社会の授業として行われ、身近にある史跡や歴史的な建物などの文化財に触れ、地元の歴史に関心を持ち、また、文化財の保存と活用の観点から、町のアメニティや歴史的環境について考えることを目的として行われました。

体験では、遺構の検出や土器の取り上げおよび洗浄を行いました。生徒たちは、遺跡の時期

や性格といったことよりも、純粹に「土中からモノ（土器）がでてくる」といったこと自体に感動しているようで、土器の大小にかかわらず、土器の破片を掘り上げるたびに歓声があがっていました。今回の体験授業を契機に、将来、彼等の手がける未来の町づくりの中で、少しでも文化財への関心が高まればいいなと思いました。

（金田善敬）



発掘体験授業風景

岡山県古代吉備文化財センター発掘調査一覧 (平成14年度)

遺跡名	所在地	調査原因	種別	遺跡の内容	調査期間	調査面積
1 県内遺跡詳細分布調査	県内全域	遺跡の保護・保存	分布	旧石器時代～近世の各種遺跡	4.1～3.31	県内全域
2 北瀬手遺跡・金井戸遺跡ほか	総社市北瀬手ほか	国道180号総社バイパス建設	全面	弥生時代～中世の集落	4.1～3.31	6,482㎡
3 金井戸遺跡	総社市金井戸	一般国道429号改築	全面	弥生時代～中世の集落	4.1～12.31	4,800㎡
4 鹿田遺跡	岡山市鹿田本町	県立岡山病院建替	全面	古代～近世の集落・水田	7.1～9.30	1,290㎡
5 横島大谷遺跡	笠岡市横島	一般国道2号改築(笠岡バイパス)	確認	中世の散布地	8.1～8.9	203㎡
6 明見谷池西遺跡	倉敷市浅原	一般県道倉敷総社線道路改築	確認	包蔵地確認されず	8.5～8.7	100㎡
7 津島遺跡	岡山市いづみ町	岡山西警察署いづみ町交番建設	確認	弥生時代前期水田の可能性	1.14～1.17	21㎡
8 中島城跡ほか	岡山市中島ほか	都市計画道路竹田升田線街路改築	確認	古代～中世の集落	1.1～3.31	400㎡
9 福井山遺跡	浅口市寄島町福井	龍城院墓地公園造成	全面	中世の火葬墓、土器遺構	5.13～6.17	600㎡
10 鬼城山	総社市美坂	鬼城山整備事業	整備	古代の山城	5.1～7.31	
11 津島遺跡	岡山市いづみ町	団体関連整備	確認	弥生時代前期の水田	7.8～8.7	140㎡
12 津島遺跡	岡山市いづみ町	団体関連整備	確認	弥生前期～古墳の水田・集落	10.10～1.30	383㎡
13 津島遺跡	岡山市いづみ町	団体関連整備	全面	弥生前期～近世の水田・集落	2.3～3.31	580㎡
14 国司尾遺跡	勝田郡勝央町小矢田	一般国道374号改築	全面	弥生時代～中世の集落・墓地	4.1～3.31	4,840㎡
15 天神遺跡	勝田郡勝央町小矢田	一般国道374号改築	全面	弥生時代～中世の集落・墓地	4.1～3.31	6,120㎡
16 箱E遺跡	苫田郡奥津町箱	苫田ダム建設	全面	縄文～弥生時代の集落	5.9～7.12	500㎡
17 夏栗遺跡	苫田郡奥津町久田下原	苫田ダム建設	全面	縄文時代～中世の集落	6.3～3.31	6,010㎡
18 下黒木遺跡	苫田郡奥津町黒木	苫田ダム建設	全面	古墳時代～近世の集落	8.27～10.17	1,450㎡
19 城崎城跡北散布地	苫田郡奥津町久田下原	苫田ダム建設	一次	包蔵地確認されず	7.8～8.29	680㎡
20 かなぼれA・B・C遺跡	苫田郡奥津町箱	苫田ダム建設	一次・全面	縄文時代～近世の集落	4.1～12.3	1,515㎡
21 久田神社古墳	苫田郡奥津町久田下原	苫田ダム建設	全面	弥生時代～近世の集落・古墳	4.30～6.27	1,140㎡
22 丸ヶ丸遺跡	苫田郡奥津町河内	苫田ダム建設	一次・全面	弥生時代～近世の集落	4.1～5.20	490㎡
23 勝の段遺跡	苫田郡奥津町	苫田ダム建設	一次	弥生時代～中世の集落	11.21～3.13	800㎡
24 懸ヶ鼻遺跡	真庭郡久世町中原	一般県道目木大庭線改築	全面	弥生時代の集落、古墳	4.1～9.30	2,280㎡
25 百間川今谷遺跡	岡山市今谷	旭川放水路(百間川)改修	全面	弥生時代～近世の集落・水田	4.1～7.8	737㎡
26 百間川沢田遺跡	岡山市沢田	旭川放水路(百間川)改修	全面	弥生時代～近世の集落・水田	6.7～10.21	1,564㎡
27 百間川原尾島遺跡	岡山市原尾島	旭川放水路(百間川)改修	全面	弥生時代～近世の集落	10.15～3.31	1,195㎡
28 土井遺跡	赤磐郡熊山町可真上	主要地方道佐伯長船線(美作岡山道路)道路改築	全面	弥生時代～古代の集落、埴輪室	5.21～12.31	3,345㎡
29 庵達寺遺跡	赤磐郡熊山町可真上	主要地方道佐伯長船線(美作岡山道路)道路改築	全面	弥生時代の集落	4.1～5.14	340㎡
30 首ヶクリ遺跡	赤磐郡熊山町弥上	主要地方道佐伯長船線(美作岡山道路)道路改築	確認	包蔵地確認されず	5.20	20㎡
31 小丸遺跡	赤磐郡熊山町弥上	主要地方道佐伯長船線(美作岡山道路)道路改築	全面	弥生時代～中世の集落	5.15～6.24	165㎡
32 塩納成遺跡	赤磐郡瀬戸町塩納成	主要地方道佐伯長船線(美作岡山道路)道路改築	確認	弥生時代の集落	2.1～12.31	62㎡
33 川入遺跡	岡山市納所	一般県道古備津松島線改築	全面	古墳時代～中世の集落	10.1～10.25	200㎡
34 伊福定国前遺跡	岡山市伊福町	県立岡山工業高等学校産業教育施設改築	全面	弥生時代～中世の集落	10.1～3.31	1,080㎡
35 京坊たたら遺跡	阿哲郡神郷町油野	県営中山間地域総合整備事業(北備地区)油野5反田線	全面	近世の製鉄遺跡	4.1～9.30	1,210㎡
36 池東倉田遺跡	勝田郡勝北町西下	農林農道整備事業(上村山形地区)	全面	弥生時代の集落	4.1～7.31	1,840㎡
37 広段城山城跡	真庭郡湯原町見明戸	一般県道種見明戸線道路改築	全面	弥生～古墳時代の集落、中世の山城	4.1～6.30	1,230㎡
38 長縄手遺跡	備前市西片上	県立備前高等学校産業教育施設・体育館整備	確認・全面	縄文時代～中世の集落	確認6.17～6.26 全面10.1～3.31	確認136㎡ 全面2,880㎡



編集・発行

岡山県古代吉備文化財センター

所在地 〒701-0136

岡山市西花尻1325-3

TEL (086) 293-3211 FAX (086) 293-0142

<http://www.pref.okayama.jp/kyoiku/kodai/kodaik.htm>

●交通案内

・JR山陽本線庭瀬駅下車タクシー10分

・JR吉備線吉備津駅下車徒歩25分

開館時間 AM9:00～PM5:00

休館日 土曜日・日曜日および祝日、年末・年始